

関東地方整備局同時発表

令和元年 11 月 19 日
水管理・国土保全局河川計画課IMF（国際通貨基金）専務理事による首都圏外郭放水路の視察について

11月24日にゲオルギエヴァ IMF 専務理事が首都圏外郭放水路を視察することになりました。関係者との意見交換や現地視察等を通じて、日本の治水事業に対する理解を深めていただきます。

※首都圏の地底 50m を流れる「首都圏外郭放水路」は、日本が世界に誇る最先端の土木技術を集結して建設された世界最大級の地下河川です。とりわけ“巨大地下神殿”と称される調圧水槽は、多くの海外メディアに日本の洪水対策の施設として紹介されています。

記

1. 日 程 : 令和元年 11 月 24 日（日）午前
2. 訪 日 団 : ゲオルギエヴァ専務理事ほか
3. 場 所 : 首都圏外郭放水路（埼玉県春日部市上金崎 7 2 0）
4. 取材機会 : 現地での写真撮影

※1 専務理事へのインタビューは出来ません。

※2 取材を希望される方は、11 月 21 日 18 時迄に、別紙に必要事項を記入の上、以下の問い合わせ先までファックスにてお申し込み下さい。

※3 取材希望者が多い場合は、人数を制限させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※4 当日のスケジュール、集合場所等については、ご連絡いただいた後にお知らせします。

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川計画課 国際室 古本・石川（内線 35-343, 35-354）

（代表）03-5253-8111 （直通）03-5253-8444 （FAX）：03-5253-1602